

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ(原爆先生)

広島に原爆がおちたのは知っていたけれど、人がそんなにかい
ひ害を受けた事は知りませんでした。

トラップの荷台に人を乗せようとした時の話を聞いた時は想像
でもとてめだとしました。

私はこの話を聞いて、今の日本に生まれてきてよかったと思
いました。今でも戦争している国があるし、昔は日本もこの
ようなことがあったので、今戦争のない日本に生まれて
よかったと思いました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13(土) テーマ「原爆先生」

今日は「原爆先生」に「原子爆弾の話をしてもらいました。原爆が爆発したとき、は、どんな感じが、被爆した人にか分かわない」と思いましたが、焼け野原にされた、広島の写真も、原爆先生の話をきいて、原爆も戦争も、とてもむづかしいとおもいます。ものごとく思いました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生」

原爆先生のお話を聞いて原爆のことがいろいろと分かりました。例えば衝撃手波の速さ、死亡率40%などが分かりました。あとクイズ映えうなどをしてくれてすごく分かりやすかったです。ぼくの今の気持ちは一しゅんにしてなくなるなあってびっくりだし、がわりそうだなあと感じました。もっと今度はよく物しく知りたいです。ぼくは暴力をなすことが平和だと思っています。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土) テーマ「原爆先生」

私は今まで、原爆がいつ投下されたかや恐いものかであることし
か知りませんでした。原爆先生が被害者原爆かさんなまの
であるかの説明をされた時、自分と同じ人間が一しゅんのう
に消えていく姿、亡くなった方が山積みになっっている姿は必
然に考えても想像がつかない。その場にいた池田義三さんま
しはけくたり、原爆ドームの写真などを見ても悲しみはわいて
こなかったと言っていました。きっと自分も義三さんと同じよ
うに何も感じなかっただろうなあとも思います。人形を見
てつぶやいた「きれいすぎる」の一言は本当に胸にしみて戦
争の体験をしたからこそわかることもあるけれど、ううなあとも感じました。
だからこそ義三さんの言うよう戦争はいけないううなことは絶対
忘れてはいけないううな名前()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆」先生

ほくが原爆 先生の授業を聞いて思ったことは、広島にお
とさ 来た原爆でぬきの人がたくさんおられて、またこういうこと
原爆 トーレの中を写真でみる。原爆の被害を改めて
てし たというところで、この授業をきっかけにしても
と原爆のことにくわしくなりたいです。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土) テーマ「原爆先生」

今日原爆先生の授業を聞いてあらためて原爆がもたらした たくさんの出来事などのようだったのかを考えることができたと感じます。たった一つの原子爆だんでたくさんの方が苦しみながら亡くなっていったというのがとてもつらかっただろうな^しと思ってもかわいそうに思いました。又、生き残った人も原爆の被害をそのままのあたりにし、とても大きな心の傷を負ったのだと思うとあらためて感じました。

このようなことから原爆は人々に悲しみや苦しみをあたえた大きな原因なきやうをもたらすと分かったので二度とこのようなことが起らないように私たちが努力をしていくことが大切だと思いました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ(原爆先生のお話を聞いて

ぼくは前広島に住んでいて原爆の怖さは分かっていたけど原爆先生の話を聞いてより原爆の怖さが分かりました。

原爆先生の話しの中に広島に投下されたりトルポイの中の爆のウランに火をつけたただけであんなに爆発する事を知って

すごい。

と思いました。

この話を聞いて戦争の怖さを知り、原爆ドームの大切さが分かりました。

名前()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ (原爆先生)

ぼくは、広島で生まれて、祖母の家が広島にありまわりのび夏休みや冬休みなどでよく広島へ行きます。昔原爆ドームや、平和記念資料館も行ったことがあるのですが、少し恐かったのでもうで見学やめまきかします。そして原子爆弾の恐しさをわかりました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ

原爆

先生

はくが、一歩田こわいと思つたのは、ウランという
ものです。ウランは、一kgで、広島田木のほとん
どを、たった一kgでばかいいとしてしまふので、と
てもこわいと、田心りました。あとは、死亡率40%
という高い数だから、ためでもこわいと、田心しま
した。5人に2人が亡なつていたのが、とまこわくて
びっくりしました。それと、自分がこの体験をしてい
たら、とまこわくて、いふまゝか、とまじりなかつた人
いふか、と感ぜました。いい勉強になりました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土) テーマ「原爆先生」

今日初めて、原爆の体験した様子を聞きました。
はだしのゲンなど読んで原子爆弾は知っていたけれど
と深いところまで聞いて原子爆弾のおそろしさや
こわさを感じました。池田先生が太陽よりも高い温
度の熱風や熱線がまたとき目の前にいた人がいっしょ
にして亡くなったと聞きました。逃げるまもなく
たくさんの人口の命をうばった原子爆弾をゆい
つのひばく国として世界の国々から無くすること
が大切で必要だと思えます。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ「原爆先生のお話を聞いて」

原爆は、一発で、70000までいき、60000(東京タワー)さへ入まで、太陽より高い温度で、地面についても70000と高く、その時の広島市の人口が35万人で、被爆者が約20万人、死者数が14万人と、死亡率は40%と、多くの人がせくかったと聞いて、とてもなしく、びっくりしました。その時始末は、みんながその時、いきいいた人たちは、いしどで命をうしな、てしま、た人もいて、その間、命があ、ても、皮かはがれて、死んでく、ま、たり、とても大変だとい、うことが分かりました。原爆は、広島だけじゃなく、長崎にもおとされて、多くの人がとくなりま、した。人だけじゃなく、たてものも、こぼされて、残っているのは、少しだけにな、ってしま、っています。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (王) テーマ(原爆)先生

原爆の爆弾の恐ろしさは知ってるつもりだが、たけなも
ぼくの思っていた以上に強かった。原爆による被害者
の皮フがはがれてしまったのは、考ええらぬことだ。
た。広島市の人工の割りのくわが、この原爆で
命を失なうてしまった。本当に悲惨な出来事
かたのみにあった。こんなことになったら、戦争は
もう二度と起きないでほしい。

名前()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ(原爆先生)

私は今まで、広島・長崎に原爆が落ちたということくらいしか分かっていませんでした。でも今日、池田先生の話を聞いて原爆は人を人ではなくして町をいっしょにはかきさらすともおそろしい物だということが分かりました。もし原爆が中野区に落ちて、建物も何もかもなくなってしまうかと田べつととてもゾッとします。戦争なんてやってもなにもとつ良い事などないのに、人はなぜ戦争をするのでしょうか。私はそれが不思議です。たから戦争かいっさいない世の中にしたいです。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ〔原爆先生のお話を聞いて〕

原爆先生の話を聞き、原爆のものすごい破かい力におどろきました。ゴルフボール一個分近くのキログラムのウランが広島市をかきめつさせると、爆はつきた時の球体の表面の暑さか、千度という太陽の表面の暑さを上まわっていたことを知り、この原爆は二度と使ってはいけないし、かりはつしてもならないということを知りました。さらに平和はスエーデンの意識で生みださねるものであることだと思いいらだるをすぐに覚えたいようにして行きたいです。

名前

XXXXXXXXXX

〇

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生」

原爆がとうかされて14万人も死亡した人がいて、被爆者数は24万人いて私は生き残っても、体に大やけどをして毎日痛みにおそわれるよ
り、いっしょのうちに死にたいです。理由は生きたいけど苦しくてこもいた
いはたえられぬし、もし無傷だとしてもまわりの人が苦しんで
助けをもとめられるのは見ていられないからです。

私の親せきのおじさんは、原爆がとうかされた次の日にア
メリカ軍に船でつこむ、とこつたいたったそうです。でも広島
が大変だったので、こつたはちうしにな、て命は助かたそうです
が、池田さんのようなたいけんをしたらしいです。現在はせくばり
ました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ

原爆先生

初めに思ったことは、私か予想しているよりもはるかに、原子爆弾のいかに強かったことでは。人の皮ふはただれて、死体は日かたつに付れて腐ってしまふ。それは、生きている人にとつても、亡くなった人にとつても、さんごくで非さんなものだと思いました。亡くなった中には子供もいた。と思います。何にも悪いことをしてない人々かこの原子爆弾のせいで、大きな被害を受けるといふことは、いけません。たと思いません。このようになことをしても、人々か傷つくとだけ、何も良いことか起こらない。だから、戦争はやめて、平和に誰もか安心して暮らせる町を目指した。一人一人か平和にフイアの意識を高めるのが大切だと思ふ。

名前

(



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土) テーマ(原爆先生のお話を聞いて

いままで原爆がどのくらいこわいものかは知りませんでした。

原爆先生の話を聞いて一番おどろいたのは、原子爆弾が7000℃くらいあったことと、太陽よりも熱いものが600m先のところにあたりと考えるところこわいなと思いました。

ウラニ1時だけでたくさんの方がなくなりましたというのもおどろきました。

原爆のこわさを通して戦争はしたくないと思いました。

名前(



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (十一) テーマ「原爆先生」

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、戦争は、絶対にたまたますべきだと決めている
ました。ぼくにとっての原爆は、これとすいしものではたまたまのことで、本物のことを
くわしく知ることができてよかったです。広島に落とされた原子
爆弾は、広島の人以上の人を傷つけ、一瞬間で人がうばわれた人
が知って、自分が毎日、想像していったのが、なりました。ひく
りました。原爆先生のお父さんは、体験しているの、とて、も、こわがった
ということがよく分かりました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ(原爆先生)

話を聞いて一番よどましたことは、人間の心は
 一瞬で壊れる。心を閉ざると、心は壊れる。
 それをやりしめて、愛は取れておぼろしく、あまり
 すみい家よの思ひました。もし私だったら、さあ
 て助けられないなと思ひました。

原爆先生

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/14 (土) テーマ「原爆の生」

今回の書き手原爆の二つすくたを語り
ました。あんな原子爆弾の熱が太陽よりあ
つた。このことをあつた。ウラニ
ウムは一個一個の自己の衝動を
こまごま入す。兵器をなす。また
原爆がそれほどの力があるなら、また使
てしまうのはいけないなと思いました。
原爆のひかりは、けたし、あつた。
た。

名前

()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(十一)

テーマ(原爆先生)

ぼくは原爆先生の話を聞いて、原子爆弾を落とす場所のことが決まっていたのにおどろきました。

名前(山崎 隼)

)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生」

ぼくのおばあさんは、広島出身で、原爆が
投下された時、子洪び家の屋根からいきとんで
しまったと言っていて、聞いています。もうだうた
けど、原爆先生の話を聞いてみて、ぼくの
相想像より、おちついていられると思います。なぜか
というも、日取初に熱線が来て次に衝撃波
が来て助かった人も放射線と死んでしまっ
かからずです。

名前

(
[REDACTED]
)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ [平和について]

今日本では集団的自衛権を行使するかどうか議論されている。反対派の意見では、日本が戦争に巻き込まれると主張し、賛成派の意見では逆に日本の平和を守れるという。

どちらも正しいことを言っていると思う。おそらく行使したものが良い効果をもたらすかどうかは、他国による反応によって変わると思っている。しかし、ムスコミは反対派の意見しか大きく取り上げないケースが多い。私は多様な意見を聞き、客観的に賛成か反対か判断をしようと思わなければならない。また、覚えがある。しかし、私達の社会の唯一の情報網ともいえるマスコミが主観的に構成しているのではあれば私達も主観的にならざるを得ないのではないだろうか。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ(原爆先生)

原爆先生の話を聞いてみて私は原爆先生のおじいちゃん
池田圭我三十一人が七くなったのがわいそうだと思
いました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

[原爆先生の話をきいて]

原爆先生の話をきいて感じたり思ったりしたこと
かいくつがあります。自分は教科書では原爆が落
ちた時に熱風がすごかったことがかいてあってただ
あついな風かなと思っただけで話をきいて10m(？)も
くがとんだと書いて「え？そんなになに？」とおどろきます
した。二つ目は原爆で被害を受けた人たちのこと
とです。荷台に被害を受けた人たちの乗せよう
とすると皮がズルとはがれおちたミという所を
きいて、かわいそうだなあとか助けようとした人

名前 (

)



)

~12歳の言葉を残そう~

／ () () テーマ

もくやくしくイなんとも言えないうちもろになっただの
だりうミと感じました。

この話をキいて最後バに残ったことは今、平
和に暮らせている私達にとっても幸せな人た
なめと思えました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

(原爆

先生の

話を

聞いて

いて

いて

いて

いて

いて

いて

いて

私は、原爆のお話を聞いてものすごく
悲しい気持ちになりました。池田義三さん
のお話を読んでもらった時に、はくたんが
落ちて人々は、大ヤケドをして、はくたんが
落ちたり、辛い思いをしている時に、助
けられないの悲しいことが心に残ってしま
う。助け、苦しいなどの言葉をまわりから
言われながら歩いて行くという話を私が
義三さんの気持ちをなやまして話を聞か
せて

名前 (丹野)

愛夏

)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

した。その言葉を実際に言われたり心に残
てしまうと思いましたが。原爆先生の話の
最後に義三さんの動画を見て、義三さんが戦争
のことを思い出すだけで泣いてしまう、ものすごく
悲しくなりました。①今、うれし平相に
生きられるだけで幸せだと思います。

名前

()

●

●

●

()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ [池田先生のお話を聞いて]

ぼくは、池田先生のお話を聞いて、思ったことは、このあります。一つ目は、広島の人たち
のことで、肉や皮がずれて、落ちるとい
うことか、すぐくこわかったです。二つ目は、原
子爆弾のリトルボーイのことで、重さか、約
5トンということにおどろきました。また、上
空六百メートルに、太陽の表面温度の六千度
を上まわるものがあるなんて、想像もつきま
せんでした。ぼくは、このお話を聞いて、原
子爆弾が、どれほど危険でおそろしいものか

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ(池田先生のお話を聞いて

加、わかりました。今回は、平和に関するお話をしてくれて、ありがとうございました。

名前

()

)

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「原爆のお話を聞いて」

私はお話を聞き、教科書にのっていること以外にも聞きました。特におどろいたことは、入の体の肉がはがれること、という事です。私はそのことを考えると、とても痛々しい気持ちになりました。初めて知ったことも多かったです。例えば、ばくだんの形や大きさ、名前です。

池田先生の表現のしかたもおどろきました。

特に、空の色を表現する時に、[〃]むらさき、[〃]赤、[〃]青、[〃]など、に[〃]った空を強調しています。すごいと思いました。

私は戦争の時にいなかったので、本当の痛さ、こわさは知らない

名前 (



)

~12歳の言葉を残そう~

9/16

(火)

テーマ

原爆のお話を聞いて

いけれど、土曜日に、池田先生のお話を聞き、教科書で勉強した時よりも、よりこめさを知りました。

これから、家族や友達を大切にし、一日一日を大事に過ごしていきたいです。

名前

(



)

～12歳の言葉を残そう～

11月

9/16 (火) テーマ (原爆先生のお話を聞いて)

私は前半の三十分間最後まで集中してお話を聞く自信がありませんでした。しかし、池田先生の話を知ると、時間があつという間に過ぎていきました。話を聞く前少し緊張していましたが、理由は、今まで映像とか、その一部しか見たことがなかったけれど、今回は、爆発するしゅんかん、落ちるまてなどの映像は初めてみたので、なぜか自分もその戦争の場にいるような感じてました。

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

2日目

／

()

テーマ

()

池田先生のお父さんがビデオでその時の
事を教、してくださったとき、
私は戦争の
怖さというのを改めて感じました。

名前

()

()

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ(原爆) 先生の話を聞いて

ぼくは、原爆、先生の話を聞いて感じたことは、その時の被爆者の苦しみです。原爆はウラニウム235のゴルフボールサイズの大きさを原料とした、ばくだんです。そんなゴルフボールサイズの大きさを爆発させてしまい、人の皮ふをもとがしてしまいう温度なんたとおどろきました。原爆の温度は七千度までいき、爆風とともに、地面へ当たります。人は火にまでなってしまうんだから、熱いなんてもんじやないと思えました。池田さんのお父さんが泣いてしまいうのも分かります。ぼくもそんな皮ふがただれている人が助けをもとめてきたら、非べしくありません。だからぼくは、人がそんな女性になるところなんぞ

名前()

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「原爆先生の話を聞いて」

No.2

見たくないのですが、戦争がなく平和な暮らしかてきるようには
す、自営市を平和に暮らさせるようにしたいです。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「池田先生のお話を聞いて」
池田先生のお話を聞いて思ったことは、まず
戦争はとんな理由があってもさけなければ
ならないし、たぐさんの人が死んでいても
見ていられなくらいむごいということでは
まして今では原爆ドームが戦争をいましめ
る建物として残っているのが、これからも
原爆ドームを残していつまで戦争をいま
しめる建物としていつまでも大切にしてい
たいと思います。池田先生戦争とはとんなも

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

／ () テーマ

のなのがを教えただきありがとうござい
いました。これからも戦争のことをたくさん
の小学生に教えてあげてください。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

(原爆先生の話) 話を聞いて

]

私が原爆先生の話を知り、思ったことは、最後に映像で見たときに原子爆弾が投下された瞬間かんかんすごい光の後に消えてしまったんがいたこと、が、原子爆弾はすごい力があるんだなあということ、です。原爆資料館の写真を見て、燃けあとにいた人たちはボロボロになっていたところか怖かったです。

私は、実際に広島原爆ドームと原爆資料館に行ったことがあったけど、話を聞いてからは、原子爆弾のこと

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火) テーマ

とがよく分かった。行ったときはよく分からなかった。
とまで分かりました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

〔原爆先生の話を聞いて

〕

私は、戦争で広島に原爆が投下されたのは知っていたけれど、本当にあったと思うと、なんだか現在にはありえなさすぎてうそのように思っていました。けれど、今回原爆先生の話を聞いて、⁹怖いけれど本当にあったんだなあと感じることができました。

その原爆先生の話の中で一番心に残ったことは、義三さんが広島市内を歩いているときに、人間でないような人たちがたくさんいたということです。もし、私が義三さんの立場だったら、怖すぎて体が固まっ

名前

(



)

～12歳の言葉を残そう～

／ () テーマ ()

てしまい、歩くことすらできなくなると思うし、とてもショックを受けます。それに比べて義三さんはいろいろな意味で強いんだなあと感じました。

今は、平和なので原爆や地らいなどの心配は必要ありませんが、世界の中では今も戦争をしている

国はたくさんあるし、昔の日本も戦争をして、大変な思いをしたことを忘れないようにしたいです。

そして、これからは戦争を絶対にしてほしくないです。でも、戦争をしないということは戦争で大変

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

／ () テーマ ()

な思いをした人のことを日本人たちが忘れてしま
まうということなので、大変な思いをしたということ
とを後世に伝えるということも忘れないうにした
い
です。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) (原爆先生のお話を聞いて)

私は、戦争はおそろしいことだとは知っていました。けれども、私は、戦争にあつた人のお話で、人を助けた方々がこんなにもつらい思いをしていたとは思いません。涙がでそうでした。先生のお父さんのお話を聞き、後世に語りつかなければいけないと改めて思いました。今、日本は平和な国ですが、他の国などでは戦争をしている国もあるので、きっと広島の方々と同じでつらい思いをされているのだらうと思います。私は、日本だけでなく、世界中から戦争をなくしていかねばならないなど、目標のようなものが見えてきたように感じました。

名前 (内田朋花)

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「原爆先生のお話を聞いて」
私(あ)大人になったら、戦争をなくせるように
努力し、また後世にうつたえ、平和を維持して
いかなければならないなとこの話を聞き強く感
じました。

名前 ()



～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火) テーマ(原爆先生のお話を聞いて

わたしは、原爆先生のお話を聞いて、人の形ではない人がいると、
うところが印象に残りました。とてつもない高温で、一瞬間で
消えさってしまおうような人もいると聞いて、改めて原爆の恐ろ
しさを感じました。戦争は七十年くらい前なので、戦争経験者の
方も少なくなっていると思うけれど、戦争はしてはいけないという
ことは、日本の世界の人がいっつも心の中にとめておきたいことだと
思いました。原爆はおとされたときに命はあったものの、被爆し
少したって七くんだり、死ぬまで病気をかかえ、苦しんでいる方もい
るように、後世への影響もあるのでは、何かあってもやめなくてはなら
ないと思います。わたしも原爆ドーム資料館に一度行ってみたい
です。

名前(



)

~12歳の言葉を残そう~

9/16 (火) テーマ「原爆先生のお話を聞こう」

原爆先生のお話を聞いっから原爆への意識が変わりました。原爆を一回でも落とされること

多くの人が死んでしまいます。広島には多くの人が

がいた。原爆を落とすからせめて人がいなくなるところ

にやっつぽしがあったです。しりき一回だけではなく長崎

にも落とさねた。原爆は上西三のころで爆発

生かされた人の中には大切な人がいなくなっ一人

になっしりきった人があつてもかめいりうと思ひました。

名前 ()



～12歳の言葉を残そう～

7/16 (火) テーマ「原爆」先生の話を聞いて
ほくがお話を聞いて一番息に残ったことは。池
田先生のお父さんが軍隊に入っているときの
原爆の被害を受けた9日間のことです。
特に心に残ったのはトラックで野を走っているときの
ことで、助けて手を取ったら皮ふがはがれてしまう
ということなんです。悪気が無くて皮ふがはがれ
てしまい「痛い痛い」と言われてしまうのは
少しかわいそうだなと思いました。
二つ目に原子爆弾はかわいなと思いました。

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ(原爆先生の話をきいて

ぼくは、今回の話をきいて、戦争は危ないし、非べしいこと
なんだときづいたし、改めて知りました。

ぼくたちたら戦争は、したくないです。でもほかの国では、

戦争するからそれで、日本を戦争にまきこまないとほし

いし、しかりてつこないでほしいです。

1キログラムの小さなウランで人が約14万人もせくな
るのは、ひどいと思えます。

お話ありがとうございました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

原爆先生のお話を聞いて

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

〜

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて心に残ったことは原爆で
その時の人口35万人のうちの14万人が約5人に2人の確率で人
が亡くなっていることを知りました。けど本当はケトビボイ
の中にウランが60kgも入っていてそのうち1kgしか爆発して
ないので全部爆発したらもっと人が亡くなっていた
たと思っ
ていました。池田先生のお話を聞いて原爆のひ
まんさを知りました。

名前

(



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「池田先生のお話を聞いて……」

私は、体験をしたことがないけど、このまえ映像を見たら、皆、苦勞を^{して}原爆を乗り越える力が^あります
と「いなる」と思いました。

池田さんが原爆のことを言ってくれたおかげで私
は、越の中怖いこともおきるのかと感心しちがりました。

名前



（ ）

~12歳の言葉を残そう~

9/16

(火)

テーマ) ばんぼく先生の話を聞いて

]

ぼく(ぼ)はだしんとく先生の話を聞いて、
おどくじがく悔、たじろえりえな、いかにあもい
ました。なせならいつものおまに一回二回とよんば
くをあささあがぞくなどはながしえしへたした
らじがくしあそんなかさうか、たろ軍に何々
どろえをかえともかま、すといつてにびるたろ
うとあもいます。なのてしんとく先生のあ父さん
は、すこいがまんがよくてエライ人だからと
あともいしました。

名前

(
[Redacted Name]

)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

池田先生のお話を聞いて

私は池田先生のお話を聞いて思ったことがあります。

それは原爆で亡くなった方のことについてです。原爆で亡くなった人々を救うかと思いついた池田義三さんが、亡くなった人を助けたいと、亡くなった人はゆるぎなく持ち上げようとしたら、はだかスルッとはかれた」と聞いた時、背筋がぞこしました。話を聞いている時でさえも、とてもこわく、そして、もし自分がその場にいて同じようなことをしたら、私らにも考えられなくなると思います。そう思うと池田義三さんが原爆を受けた人の人形を見て、「きれいすぎる」と言ったことも、少しは分かるような気がしました。それは本当に見なぐは分からぬ、とも思いました。

私は池田先生のお話を聞いて、原爆のおそろしいことを学びました。このことをつまえて、未来の平和について考えたいと思います。

名前 ()



)

～12歳の言葉を残そう～

9/10 (火) テーマ「原爆先生のお話を聞いて」

土曜日に、池田先生のお話を聞ききました。

ぼくは、池田先生のお話を聞きながら、想像して、とても二つがたが、
すくなくとも大きな爆たんをサッとさかして、その光を受けた人は、一瞬間で消え
てしまったり、大きな火傷をしたというところが、二つがたです。ぼくは、戦争が
とてもおそろしいことだと改めて思いました。だからもう戦争はしな
い、ほしいと思います。そして、今の幸せな生活に感謝すること
が大切なことだと思います。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

(原爆先生の話を聞いて

)

ほくは、原爆先生の話を聞いて、原爆はとても
おそろしいものだと知りました。わけは、原爆の1/60
しか爆発しなかったのに、広島がすごくむごたらし
いありさまになってしまいました。しかも広島
市民の40%が亡くなってしまいました。だから
ほくは、原爆はもういらぬと思います。世界の
どこかで原爆が落ちたとキ、悲しむ人の方が多い
と思っからです。

名前

()

)

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ「原爆先生のお話を聞いて思ったこと」

私は原爆先生のお話を聞いて思ったことはいくつかあります。一つ目は、原爆を落とされその中心の温度が100万度と聞きびっくりしました。ただでさえ太陽の温度が6000度なのに、と思いました。2つ目は、『リトルホーイ』のことです。『リトルホーイ』が1個で3m12cmもあり、そのつえ、重さが約5tもあるのにびっくりしました。

私は戦争は良くないと思います。そのあけは人の命が無駄になくなり、原爆というものが、悪夢をもたらし、からです。もう戦争という悪夢を二度しては行けないと

分かりました。

名前



~12歳の言葉を残そう~

2/16 (火) テーマ(原爆) 先生の話しを聞いて

ぼくは、池田先生の話聞いて、ぼくもまた日本に戦争を二度とせしてほしくありません。理由は、広島と長崎に原爆を落とされてた、たくさんの方が亡くなりました。ぼくは、原爆がなければ、こんなにくたしくなっていなかったの、と思いましたが、ぼくは、戦争をやっている国が戦争をやめてほしいと思ってきました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/16(火) テーマ(原爆先生のお話を聞いて)
お話を聞いて戦争は一発のかく兵器でそ
んかに人々が死んで川が死体になるとはおも
いもしなかったです。川の氷がそんなに蒸気死す
るとは思いませんでした。お話を聞いて
てドラマがんで命を助かったのは嬉しかったですと思
います。かく兵器を落とすとして雲がたいまげんまじ
キノコ型であがる時はそれほどすごかったんだな
と思いました。原爆ドームが何とどんなにじょうきょう
だったのかわかりませんでした。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16

(火)

テーマ

原伯伯先生の話を聞いて

]

ぼくはこの話を聞いてよこざつさんはかわいそうだなと思いました。理由は、ゆさりで軍に入っているのがかわいそうだと思います。あと、広島に原伯伯が落ちて来たとき多くの人が全身を大やけどして、いたりゆさがたえが、ているのを見ているよこざつさんもかわいそうだなと思いました。原伯伯先生の話を聞いて、勉強になりました。話をしてくれてありがとうございます。ごさりました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/16 (火) テーマ(原爆先生のお話を聞いて)

池田先生のお話を聞いて、田バツマことがあります。それは、池田先生のお父さんのお話です。原爆の熱線を浴びて皮がひきつり痛いのをこらえて助けを求めている被爆者たちがあつた。そうだと田バツマしました。原爆資料館に展示されている被爆者たちの体かとても痛々しく見えました。池田先生のお父さんたちは必死に被爆者を助けているのがお話の中から見えました。

もし自分が軍隊にいて助かるとしたら池田先生のお父さんと同じ被爆者たちを助けたと思いました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生の話を聞いて」

ぼくは原爆先生の話を聞いて、原子爆弾とはどのようなもので、どのようなひがいをもたらしたのかがわかった。

学校の授業で、公島がどのようになっ、てしまったのは

わかったけど、教科書では人がどのようになっ、てしまったこ

ろわあからなかつたから、そのようなひがいのなか想どう

したけど、話をきいて、想どうよりもものすごいひがいの

というところがわかった。

名前



～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ(原爆先生の特別授業)

ほくは原爆先生の特別授業を通して原爆の
ひさしやなてが分かりました。原爆の球体のまわりが平
度で太陽より熱いとしててもおそろしかったです。
ほくは原爆のことが分かったつもりでいるけど、本当の原
爆のおそろしさは全然比べものにならないと思い
ます。

ほくはもうこのようなことが二度と起きてはなら
ないと思います。もうこのような事がないように
平和を目指していきたいです。

名前





)

～12歳の言葉を残そう～

9/8

(土)

テーマ(原爆先生の話を聞いて

)

私は原爆先生の話を聞いて改めて原爆の悲惨さを感
ずることができました。原爆は一瞬にして人間をけしてしまっ
た。おどろしいものだとは知らなかった。勉強になりました。

私は今、平和でこそもういいです。私がその時代に生きていたらと考
えたりおどろしくていいです。それでも原爆の悲惨さを痛感した
人がとても勉強になります。だからどこまでして自分の身を
守ろうとする人たちが一人でもいりたがります。そして今、私
が生まれることが幸せになりました。原爆で亡くなった人が
大変なことを改めて感じることができました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生の話を聞いて」

今日、原爆先生の話を聞いて、広島に下落とこ
れた原爆のことがよくわかりました。原爆がもたら
した被害がどんなにひどいかわかりました。戦争
はとてもおそろしいことだと田んぼにいました。日本はも
ろ戦争はしてはいけないけど、今も世界では戦争を
している国があるのだから戦争がなく
なっていけばいいです。

名前 (



～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生の話を聞いて」
私は池田先生の話を聞いて、原爆の九
日間のことらさを知りました。
二日目、三日目に死体を運んで燃やす作業
をしていて、兵隊はすごいと思いましたが、
でも九日間を生き延びた人もすごいと思っ
ていました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

♀/B (土) テーマ(原爆先生の話を聞いて)

原爆先生の話を聞いて私は原爆地とんな
にひさんだいたかかよく分かりました。

一番おどろいたことは原子爆弾が太陽と回
じぐらいの温度だ。たことです。前にはだれ
のゲンを読んで体がとけていて、なんでドロドロ
とならんのだろっと思っていたけど太陽と同じぐ
らいの温度であんなに思うところいなと思
いました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ(原爆先生のお話を聞いて

)

私は、池田さんのお父さんの体験を代わってすることは
できないけれど、すごく怖かったのだからうなと思ひます。
なほなら、私は聞いていただけでも怖くて寒気がしたから
です。今日の授業を聞いて私はより一層人と人が争う
ことはしてはいけなひと考へました。地形やえいまが大き
いからという理由で広島が選ばれたと聞いた時ではそこに
住んでいる人はどうなるんだらうと考へた人はいなかたの
だらうかと強い怒りを感じました。平和を求めていき
たいです。

名前(

)

)

～12歳の言葉を残そう～

9/13(土) テーマ「原爆く先生の話をきいて」
ぼくは原爆く先生の話をきいて原爆くの
かりよくばものすごいものだと感じました。
町のビルや建物をふんさいしてもものすごい熱線だと
んかものもとかして放射線て人の体たえ
いきょうもやあたるので原爆くたんは必
要ないと感じました。

名前



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ(原爆先生のお話を聞いて)

私は、原爆先生のお話を聞いて、戦争はしや
いけないと、あらためて思いました。

先生の話を聞いていると、原爆を受けた人たちが
本当にかわいそうでかわいそうでしかたが
ありませんでした。

戦争はぜったいにしたくないと思いました。

日本は、ずっと平和な国になってほしいと思
いました。戦争は、すごくおそろしいと感じ
ました。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9 / (土)

テーマ(原爆先生の話を聞いて

)

ぼくは、原爆先生の話を聞いて改めて、原爆の恐ろしさを知りました。ぼくは、広島にすんでいたことがあるから、原爆ドームなども行ったことはありませんが、やはり実際に体験した人の話などを聞く方が原爆のことがよく分かりました。ぼくは、原爆の資料館でひ爆した人の人ごころを見ることがありますがぼくにはこわかったです。

名前 ()

()

()

()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生の話を聞いて」

ぼくは原爆先生のお話をきゆしき聞いて爆弾の中に、
ゆらんというものが入っていることや、熱線が大陽より熱いという
ことをはじめてしりました。でもぼくが聞いた中でいちばんしつぱま
とまったのが、義三さんがあつた人をとたすけようとして
手を出したうひびがとれたたり、キホくちのウヅムシがいたり
サしいごにみたうち三十三人がいデオで、あつたことをはなしているとき
にないたりしていたことが、みているがゆもそうとうまるし。
そのゆいばにたちあつていなくてもさよふかんてまちのでううがたは
うんちを思いました。

名前



)

今日の1日が明日を作る！

9/13

(土)

〔原爆先生の話を聞いて〕

私は原爆先生の話を聞いて、私か今までの思いだった
原爆とは、全くちがいました。いっしょに多くの命がうば
われ、焼け死んだ人たちは、何も思ひこたなく、考えることな
く死んでいったかと思うと、すごく悲しいです。こんなに悲しい
出来事だったとは思っていませんでした。きちょうな話
をきいて、よかったです。原爆にたいして、もっと考えたい
ように思いました。

名前

■■■■

■■■■

〱

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(エ)

テーマ「原爆先生の話を聞いて」

私は池田先生の話を聞いて、原子爆弾というのは怖いなと思いましたが、なぜならば、いつ落とされるかわからないからです。

私は、原子爆弾で大けがをした人達の話を聞いた時、かわいそうだなと思いました。なぜならば、やけどをして、痛い思いをしてまで生きているんだなと思ったからです。

原爆先生のお父さんは、その原爆で亡くなった人達を見て、つらいと思いました。私が池田先生のお父さんの立場なら、そんな人の死体ほど、見たいと思わないからです。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆」先生の話をきいて
今日原爆く先生の話をきいて広島に原爆く
たんがもうたりにかきいすうだると思いました。広島
市の人口は35万人で被爆者数は24万人で
死者数は4万人で死亡率は40%の死亡率で広島
は子、こくるといふこと思いました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

／ (土) テーマ [原爆先生の話]

原爆の話を知ってその資料を見たとしてもそのか人の色もない
世界や被原爆者を見た人にか本当の原爆をわかれな
だかと思いましたが理由は池田義三さんが被爆者の人形を
見た時にきれいすぎると言った言葉でそう思いました
ですがその原爆のことを伝える人や被爆した人の話など
を記録したものもあるのて伝えていた方がいいなと思
いました。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

↑ 13 (土) テーマ「原爆被害者の話を聞いて」

今日、このお話は、原爆被害者の話を聞いて、
いもあつてとつ もなく強い力があることと、ウラ
ンの力しか使っていないということも書いて、とてもおど
ろいたというが、とてもよかった、という思いがありました。
た。なぜかというところも、全体的に書かれていた。いもあつて
自問自答はいろいろ書いていた。たつとつということも、考え
たからです。また、落ちたときに衝撃が強いことか
ら、やはり弾丸ついであるということが改めてわかりました。
ました。

名前



（

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ(原爆先生の話を聞いて

)

私が原爆先生の話を聞いて学んだことは、原爆の恐しさです。広島、原爆の話は、テレビや写真などでしか見たことがなかった。なので正直、被爆された方の気持ちがよく分かりませんでした。でも、実際に被爆された方の話を聞いて当時そこにいた人の不安や恐ろしいおそれられるときの気持ちがよく分かった気がします。これからも原爆の恐しさを忘れずに生活していきたいです。

名前

()

()

()

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ「ばんぼく先生の話を聞いて」

]

今日は色々体験をすることができました。

広島に投下された原爆が約七の重さもあること、ぼくは、

おどろきまじく池田先生がしゃべっていた通り、熱線、衝撃波、

放射線も今でもおそろしく怖いです。今は日本は戦争

をしてはいけど、いつ戦争もするかわかりません。いつでも

みんながどうなるかわからないこと。ぼくは原爆を体験したこと

がないです。なんともなく体験ちはらがるけれど全てはわかるわけ

もありません。けれど今日の話をいかりました。本当はあり

かどうかわかりません。

名前

()

()

()

～12歳の言葉を残そう～

7/13 (土) テーマ(原爆先生の話を聞いて)
今日、ぼくは原爆先生の話を聞いて、原爆のひどさを
も感じました。ぼくぐらいの子やそれよりも小さい子
がやけども、あてはくね、た人がいると聞きました。そ
れ以外にもかじりかきもなくな、た人もいました。でもぼくが一
采田すごいかなと思、たのは原爆先生のあまさんです。助けて
と言、おね、助けないと思、たのに助けられ、たのさ、か
んば、て、いる所、が、す、ご、い、と、思、い、非、べ、し、い、と、思、い、ま、し、た。
このお話を聞いても二度と戦争をしたくないと
思、い、ま、し、た。

名前



～12歳の言葉を残そう～

9/13

(土)

テーマ

原爆先生の話を聞いて

か、たという程度など

実際に体験した人とは

比喩ものにならな

いんだらうなと思

った。それで

も、私の中では今日の話

を聞くことで原子爆弾

について理解を深める

ことができた。今回は広

島を中心とする話だ。た

が、私は前に長崎県に住

んでいたので、もともと

原爆については興味があ

った。これから先も、こ

れについて考える機会が

あると思うので、たくさ

ん知っていきたいと思

う。

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13(土) テーマ「原爆先生の話を聞いて」

夫は池田先生のお話を聞いて広島はしてもかわいそうだと思いました。なぜなら、日本は軍人が戦かえいだけて文民は戦がていないのに無差別に文民を殺してしまっただからです。そして原爆をおとしたんはその後、ノイローゼになっせと云われているのでおれもおとしたんとは思っていません。

なので、ぼく改めて、原爆はいけないことを感じました。

名前



～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆先生の話」

最初は、難しくて分かんなかったけど、よく聞いてると、
なんとなく分かってきました。私は原爆のことなんか全せん
知らないけどすぐ死んだ人たちはかわいそうと思っ
ました。最後のおじいさんが泣きながら原爆のことを話し
たので、それほど悲しかったなあと思いました。
私は原爆のことを知らなかったので全せん分かんなかった
けど、だんだんわかったのが良かったです。

名前 ()

～12歳の言葉を残そう～

／ () テーマ [原爆先生の話を聞いて]

私は、この話を聞いて、とても喜んで、二度とこの
ようなことはおきてはならない、ということを改め
て、感じさせられました。

また、アメリカには、原爆したことで、戦争を終わら
せたから良かった、という人がいると前習いました。まぢがい
だと思いません。なぜなら、熱線・衝撃手波・放射線によ
り、卅四万人もの人が死ぬほど、も、とちがう方法があっ
たと思えるからです。

これから、平和のために、を考えていきたいです。

名前 ()



)

今日の1日が明日を作る！

9/13 (土) [原爆先生の授業を聞いて]

ぼくは原爆先生の話を聞いて、ぼくたちは本当な
まかせたものだと思います。日本は何も罪をおかして
はいないのに破れ方をためす場所に決められ罪の
ない大ぜいの人たちがギョレキ、ぼくたちは原爆を
投下した人たちがゴウラんだと思います。

しかしぼくたちは終戦後に生まれ育ち、そのか
この幸せな人生を大事にしたいです。

名前 ()



()

～12歳の言葉を残そう～

9/13 (土) テーマ「原爆元生の話を聞いて」

ぼくは今日話を聞いて原爆とはおそろしいものなとい
うことをあらためて感じました。なぜならたった1/60の
原料が燃えただけで広島を地獄の様にしました。そして
話を聞いて一番印象に残ったことは被爆者のうでを
つかんだらザリと皮がはがれおちたところでもよく
はその時おもわず顔をふせてしまいました。ぼくは
このようなことを二度と起さなうためにもう一度
戦争をやめてほしいと思います。

名前 (



)

～12歳の言葉を残そう～

9/13

(十)

テーマ「原爆先生の話」

今日の原爆先生の話は、広島島の悲劇や原爆の原料、ムカドのようにして死んでいるかなどが分からなかった。いろいろな事から分かるようにして爆死したが、ウランの1kgだけで広島市がこめおたというように原爆のおそろしさを感へた。

名前





（

～12歳の言葉を残そう～

9/12

(土)

テーマ(原爆先生の話)を聞いて

原爆先生の話を知りて見て、思ったことは、午前7時に
広島島のトリトルボリイで二人なに原爆をおとすまで、
日本人がひどかったのかもしれないけれどもあんなにくるしま
せるような武器は、ひつぼうないと思ひます。
この原爆を發明した人は、ついにわるくは、ないと思ひう
けれど、それをかくんいさやわるいことに、使おうとす
る人たちが、悪い人だと思ひます。人間を人間が
殺し合つたりするといふことは、人のことを考へえな
いで、やっていることなんたなと思ひました。

名前

